

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

市民の皆様におかれましては、ご健勝にて清々しい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

この2年間、新型コロナウイルス感染症の猛威と感染拡大に社会全体が翻弄され、特に昨年後半は、新たな変異株オミクロン株を確認、第6波の感染拡大の可能性も指摘される中、まだまだ予断を許さない状況にあります。引き続き、市民の皆様お一人おひとりが、基本的感染対策を実行していただくことが、地域経済や市民生活を守ることに繋がるものと考えております。

本市は、今後も、円滑なワクチン接種を推進するとともに『健康と安全、そして命を守る』を第一に、地域経済や雇用、市民生活を守るため、歩みを止めることなく確かな市政に全力で取り組んでまいります。どうか皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、昨年6月に熊本県及び熊本市により策定された「熊本県新広域道路交通計画」は、社会・経済の要請に立った、中長期的な視点

から検討され、本市を横断する中九州横断道路及び国道57号は九州各県を結ぶ循環型高速交通ネットワーク、地域や拠点間を結ぶ道路ネットワーク、災害に強い道路ネットワークであると明記されました。今後も、関係機関と連携を強化しながら、暮らしやすく災害に強い、市民が安心して生活できる阿蘇、そして、世界とつながり活力があふれる阿蘇を目指してまいります。

また、10月には、持続可能な観光地の国際的な認証団体グリーンデスティネーションズから九州初となる世界の観光地100選に選ばれました。これは、持続可能な観光に関する100項目にわたる国際基準のうち、景観保全や文化財の保護、エネルギー消費量の削減など、特に重要な15項目指標をクリアし、優れた自然を活用したツーリズムが高く評価されたもので、この選定により、世界中からの観光客誘客につながると考えています。

さらに11月に、半導体受託製造で世界最大の台湾積体電路製造(TSMC)が、菊陽町に日本初となる半導体製造工場の建設を



阿蘇市長
佐藤 義興

チャレンジ
精神を持った
未来志向型施策を

発表、
令和6年末
までの生産開始

を目指し、1500人規模の新規雇用を見込んでいます。これは、地域経済を活性化させ、経済成長を後押しする絶好の契機であり、交流人口拡大がもたらす効果を最大限に活用、新たな産業創出、移住定住促進など、積極的な取り組みを進めていきます。

本市は、平成18年に阿蘇市総合計画を策定、平成29年からは「人がつながり 創りだす 新しい阿蘇」ONLY ONEの世界へ

「を将来像に掲げ、昨年9月には後期基本計画を策定しました。この将来像を継承し、多様化・複雑化するニーズに応えるべく、市民の方々をはじめ、産・官・学・金等の協働で、熱い情熱と大いなる

良かった働いて良かった・訪れてよかったと実感できる、快適な生活環境の形成に努め、将来にわたって着実に成長する魅力あるまちづくりを推進してまいります。

新しい年は、ポストコロナから未来を切り拓き、発展的な進化を遂げられるよう市民一丸となり、まさに市の総力を挙げて取り組む大切な一年となります。市民各位のなお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が市民の皆様にとりまして、笑顔あふれ希望に満ちた輝かしい365日となりますことを心から祈念し、年頭の挨拶といたします。



あけましておめでとうございます。令和4年の年頭にあたり、阿蘇市議会を代表しまして謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

市民の皆様方におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、日頃から本市の市政運営並びに議会活動に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新しい年を迎え、市民の皆様方が、本年も健康でご家族とともに幸せに暮らせますことを切に願っております。そして、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息により、離れて暮らす子どもさんやお孫さんなど、ご家族やご友人と当たり前のようになれる日が来ることを心から待ち望んでいます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、私たちの生活を一変させました。3密を避けることが最大の感染予防対策との観点から、市内の各種イベントや行事は軒並み中止や規模縮小、延期を余儀なくされ、地域活動をはじめ地域経済にも大きな影響を及ぼしました。

一方で熊本地震からの復旧復興により、国道57号北側復旧ルート

(トンネル)の新設で、熊本市内方面への交通の利便性が高まり、市民の生活は一段と向上しました。また、昨年末からは、熊本県の新型コロナウイルス感染症のリスクレベルの引き下げ等で、全国各地から阿蘇の雄大な自然景観や食を求め、以前のように多くの観光客の姿が見られるようになりました。

新しい年が、今まで以上に市民生活に潤いを与え、活気と笑顔を取り戻し、子どもさんからお年寄りまで様々な世代の交流を通じて笑顔が絶えない生活が送れる日も近いと感じています。

本市議会においては、令和2年12月に「議会活性化特別委員会」を新たに設置し、市民に開かれた議会運営や市民の信頼と負託に応える議会として、更なる充実に向けた議論を重ね、昨年12月定例市議会において、議会の役割と活動の指針を市民の方々に対し明確にする「阿蘇市議会基本条例」を制定しました。新年を迎え、改めて議員一同、より一層気を引き締め、新たな気持ちで議員としての職務を果たしていく所存であります。

更に、二元代表制の一翼を担う議会は、市民の負託に応え、市政発

展、市民福祉の向上に努めなければなりません。前回の議員選挙におきまして、合併後初めて無投票となり、本市においても議員のなり手不足や議会への関心の無さという課題に直面することとなりました。このことを踏まえ、議会内で様々な議論を重ね、昨年、基本条例の制定と併せて議員定数を2名削減し、18名とする議案を可決いたしました。

今後も執行部と切磋琢磨しながら、市民参加を基礎とする市民の代表機関であることを強く自覚し「将来を担う子供たちへの支援は行き届いているのか」「高齢者に対する介護・福祉は十分なのか」「移住定住に向けた方策は」「自然災害などへの対

策は整っているのか」等、多角的な視点でのチェック機能を十分に果たしてまいります。そして、市民の方々の期待に応え、信頼される活動に邁進するとともに、将来に向かって、安心安全で魅力ある明るい阿蘇市を市民の皆様方と一緒に、力を合わせて築いてまいりますので、これまで以上のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さま方にとって素晴らしい一年になりますことを心から祈念申し上げ、新年のあいさついたします。



阿蘇市議会議長
湯浅 正司

東京 2020 オリンピック聖火リレー (右)

阿蘇神社周辺で開催。9月には拝殿が完成しました。

すすむ災害への備え (右下)

国直轄の砂防事業が本格化。4月に阿蘇砂防事務所が設置されると、6月には初の砂防堰堤が完成しました。

子育て支援センター「ぴよぴよ広場」完成(下)

旧乙姫小学校の施設を一部活用。子どもたちと楽しい時間を過ごせる施設に。



2021 年を振り返る。

阿蘇市の主なできごと

2022 年はこんな年

- 一の宮地区に警察施設完成
- 赤水西団地入居開始
- 防災行政無線デジタル化完了
- 坂梨保育園を小学校跡地に移転・改修
- 広域農道赤水バイパス完成、阿蘇市幹線道路全線開通
- 阿蘇山火口二次避難施設・新見学エリア整備
- 半導体工場建設を地域経済活性化につなげるためのプロジェクトチーム設置

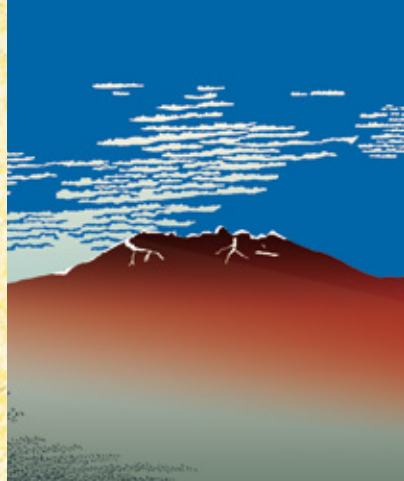
- 2 月 コロナワクチン接種開始
- 4 月 阿蘇砂防事務所開設
子育て支援センター「ぴよぴよ広場」再整備
- 5 月 東京 2020 オリンピック聖火リレー
- 6 月 阿蘇山直轄砂防事業初の砂防堰堤が完成
- 7 月 阿蘇神社拝殿の再建工事完了
- 9 月 第2次阿蘇市総合計画後期基本計画策定
- 10 月 中岳中規模噴火 警戒レベル3に
火山博物館・NEC と包括連携協定
- 11 月 中岳噴火警戒レベル2に。登山ルートの規制一部解除

今月の主な内容・CONTENTS

- 6 新型コロナワクチン追加接種が始まります
- 10 市役所からのお知らせ
- 20 図書館へ行こう！
- 21 医療センター通信 Vol.73
- 22 暮らしの情報
- 24 子育て info
- 26 人権作文 岩本 奈々さん
- 27 お慶び ご寄付
- 28 まちの話題
- 30 学校へ行こう、地域に学ぼう
- 31 地産地消クッキング カレー味のハクサイロール
asostagram
- 32 1月カレンダー

今月号の表紙

明ましておめでとうございます。今月の表紙は根子岳。ぎざぎざ頭が猫に似ているのとことで根子岳と呼ばれるようになったそうです。ちなみに猫は十二支には入っていません。どうしてでしょうか。



市役所からのお知らせ (P10~P19)

税の申告の準備をしましょう／競争入札参加資格審査申請書／障害者手帳・障がい者の手当／20歳になったら国民年金／8020達成おめでとうございます／猫とうまく付き合うために／塵芥車を公売します／くまもと障がい者スポーツ大会参加者募集／雇用維持支援金の申請はお済みですか？／阿蘇市特定公共賃貸住宅入居者募集／農業振興地域整備計画の全体見直しを行います／農業者年金がさらに便利に／令和4年度阿蘇市生涯学習自主講座の認定を希望する団体を公募します

暮らしの情報 (P22~P23)

「はたちの献血」キャンペーン／ボランティアふれあいまつり／県内バス・電車子ども無料の日／海でなにかあったら118番／認知症カフェ／全国一斉生活保護相談会／心配ごと相談／法律相談／年金出張相談／あそ若者しごと相談会

夢を追いかける青少年の声を届けます —



夢を追いかけて

私の夢は体育の先生です。8年間続けたバレーボールを通し、多くの仲間と出会い、日々お互いを高め合うことでスポーツの魅力を強く感じたからです。私は地元の高校に進学し、新たに始めた棒高跳で全国大会を目指します。高校生活で夢につながる強みを多く身につけ、スポーツの楽しさだけでなく、仲間の大切さ、頑張ることの美しさ、そして、何事にもあきらめないことを伝えられる先生になりたいです。

志賀 日向子

しが ひなこ／阿蘇中学校・3年